

大阪府咲洲庁舎ESCO事業 提案審査の講評

大阪府咲洲庁舎ESCO事業の提案審査について講評いたします。

本ESCO事業は、咲洲庁舎を対象に提案公募を行ったものであり、2事業者より省エネルギー効果の非常に高いご提案がありました。

アズビル株式会社、NTT ファイナンス株式会社のグループは、冷温水ポンプへのインバータ設備の導入、執務室等の既設照明のLED化に加え、駐車場換気のCO濃度制御、空調機の省エネルギー制御、1、2階大空間ホールの給排気ファンの節電運転制御や変風量制御などの多彩な空調運転制御を取り入れることで約22%と高い省エネルギー率を実現するご提案でした。また、補助金が採択された場合の提案は、事業としてのパフォーマンスを向上させるもので、大阪府にとって非常に有益なご提案でした。

また、東芝エレベータ株式会社、IBJL 東芝リース株式会社のグループは、執務室等の既設照明のLED化、省エネルギーポンプへの更新、空調機の運用改善、及び節水コマの導入を行うというご提案でしたが、前者には及びませんでした。

事前に公表している審査要領及び募集要項に基づき審査を行った結果、評定点合計の最も高いアズビル株式会社、NTT ファイナンス株式会社のグループを最優秀提案者とし、東芝エレベータ株式会社、IBJL 東芝リース株式会社のグループを優秀提案者といたしました。

最後に、多大なるご労力をおかけし、貴重なご提案をいただいた応募者の皆様に、あらためてお礼申し上げます。

令和元年10月20日

大阪府ESCO提案審査会ESCO事業者選定部会

部会長 西岡 真稔